



会長あいさし

Move your soul ～新たな未来への挑戦～

令和5年度会長 平 真



倉吉の小さな商店に生まれ、幼少期を過ごした私の原体験として強く印象に残っているのは、地域のため、子どもたちのためと誇りを持ち、前を向いて活動されている先輩方の姿です。その姿は、やがて私の郷土を愛する気持ちへとつながっていきました。そして、かつての私がそうであったように、未来を担う世代の魂を動かし、この地を活性化させる土壌を育てていきたいと思っております。

今年度は、Move your soul ～新たな未来への挑戦～とスローガンを掲げさせていただきました。組織の根幹である交流に重点をおきコロナ禍で失われてきた人と人との出会いの場を大切に、運営方法の工夫、活動が困難な環境にある会員への配慮、魅力ある事業内容を展開し「会員資質向上」「組織力強化」を図るとともに、ここにしかない強みを活かしたまちづくりを念頭に「地域活性化」に努めます。

私たちの住む街には、「ここにしかない魅力」がたくさんあります。しかし、目の前の魅力に気づいていない人は多いのではないのでしょうか。ネット社会の発達やデジタル化が進む中で、「ここにしかないもの、ここでしか体験できないもの」は大きな強みとなります。地域資源の発掘や磨き上げに取り組みむことで私たちの郷土を活性化させます。

変化の激しい時代の流れの中で、本質や在り方を見失うことなく「変えなければいけない事、変えてはいけない事」を見極める決断力と、固定観念にとられない柔軟な発想や対応力が求められています。長く繋いできた歴史や伝統も大切なことですが、それにとらわれて未来を失ってははいけません。柔軟な発想と対応力をもって進めて参ります。各会員企業様の発展はもちろん、会員の皆様が活動しやすい環境、入会しやすかったと感じて頂けるような組織づくりにつとめ魅力ある会にして参ります。次の世代が夢を持って、この街に誇りと愛着を持って暮らせる未来のために、一致団結して活動して参りたいと存じます。皆様のお力添えをお願いいたします。

5委員会の委員長紹介

街に活気と希望委員会

委員長 向井寿孝



当委員会は政策提言活動を行います。行政との連携を強化し、街を活性化させ地域の方々や民間企業が中長期的に活きるきっかけとなる提言活動を行います。全国や過去の提言活動を活かし、意義のある政策提言を行えるよう努めます。

真ノ槍委員会

委員長 岡本修平



昨年度作成しました政策提言『全市民「倉(クラ)イマー」計画』を元にスポーツクライミングに関わる事業を青年部らしさいっぱい盛り上げていきます。また、昨年度に引き続きYEGカップ(3×3バスケット)を開催し、子ども達を笑顔にする事業を行ってまいります。

ARTふれあい委員会

委員長 馬田 浩



開館まで2年を切った県立美術館の応援に焦点を当てた事業を行います。行政及び外部青年団体とも連携し、美術館のPRに努め「美術館のある倉吉の魅力」を開拓し、昨年度に引き続き「アート飯事業」の発信と地域交流の活性化に取り組みます。

広報委員会

委員長 小林秀治



昨年度からスタートした倉吉YEG通信はもちろん、Instagram、Facebook、Twitter、YouTubeなどのSNSにHPを加え、WEBを活用した広報にも力を入れていきます。また今年度はみっほし踊りの参加を目指しています。まずは地域の方に倉吉YEGの活動を知っていただける機会をつくりたいと思います。

総務KANAME委員会

委員長 後谷裕美



年4回の例会を担当するに際し、会員には積極的な例会への参加を呼びかけます。メンバー一人ひとりがYEG活動の「要」であることを自覚し、自分の役割と責任を自覚してもらい組織が活性化するように取り組んでまいります。また、今年度は10名の会員が卒会されます。感謝の意を表し、盛大に新たな門出を祝う卒会にしたいと思います。

会員募集中

お問い合わせ
倉吉商工会議所青年部
事務局 ☎(0858)22-2191



求む! 熱意ある若き企業家



政策提言

令和4年度倉吉商工会議所青年部政策提言書『全市民「倉(クラ)イマー」計画』を倉吉市長へ提出いたしました。

「提言書あとがきより一部抜粋」
【1年間かけて政策提言書というものを作り上げる為に、勉強会を行い、青年部内でのディスカッションや市役所職員をお招きしての意見交換会を行い、多くの取り組みべきテーマが上がってきました。

その中でも「スポーツクライミング」というテーマで提言を作成できたのは、青年部が年度をまたいで継続的に協力をしてきた事柄であることはもちろんのこと、行政が整えてくださった全国的に水準の高い施設が倉吉に存在しており、これを活かすことで子ども達の未来の選択肢を広げることができるのではないかと考えたためです。

スポーツクライミングという競技を市民の多くが知り、携わり、市民で応援する環境になる。そこを産官で連携して支えていく。この提言書がそのきっかけになることを願っています。】

令和4年度田栗会長の下、倉吉の未来を考え、政策提言をまとめ、提出することができたことは倉吉YEGにとって大きな一歩となりました。



令和4年度 倉吉商工会議所青年部スローガン Blow a New Wind～今を知り、明日を創る～

令和4年度倉吉商工会議所青年部政策提言書
『全市民「倉(クラ)イマー」計画』



NHK 鳥取NEWS WEB 様に
動画掲載いただきました



スポーツクライミング

令和5年4月8日、9日に倉吉体育文化会館でスポーツクライミングのオリンピック実施種目であるコンバインド(複合)で日本一を決める大会『ボルダラー&リードジャパン2023(BLJC2023)』が開催され、8日は予選、9日に決勝が行われました。「世界選手権スイス大会(今年8月)」への出場をかけた選考大会。さらにその先のパリ五輪代表を見据えた熱い闘いが倉吉の地で繰り広げられました。

倉吉商工会議所青年部としては、物販ブースのお手伝いをし、大会と一緒に盛り上げさせてもらいました。令和4年度の政策提言書『全市民「倉(クラ)イマー」計画』でも触れさせていただきましたが、スポーツクライミングが世界レベルの戦いが倉吉の地で身近に観戦できることが多い今だからこそ、倉吉の多くの人にスポーツクライミングを知っていただき、一緒に競技を盛り上げて、もっともつと様々な大会、イベントが倉吉で開催できる土壌が広がるよう倉吉商工会議所青年部としても頑張っていきたいと思っております。

